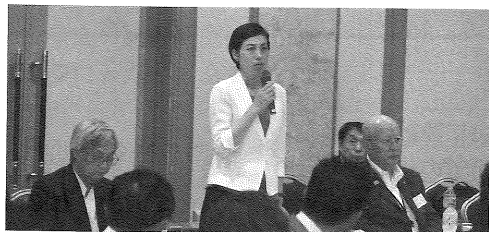


薬連ハイライト

「組織強化に関する全国会議が開かれる」

当選の本田あきこ参議院議員、元気に爽やかに！

8月29日（木）、スクワール麹町において組織強化に関する担当者全国会議が開催された。この会議は第25回参議院選挙後、初の全国会議でもあり、山本会長からは参議院選挙の労いととも、今後の活動への意欲に満ちた挨拶がなされた。続いて、藤井、本田両参議院議員から挨拶がなされ、特に、今回選挙で当選した本田あきこ議員からは、喜びと共に新たな世界に飛



び込む意欲を元気に爽やかに挨拶された。

興味深い選挙結果を確認しよう！

次に岩本幹事長より、第25回参議院選挙総括について説明があり、その中で都道府県の選挙結果から本田氏の「得票目標達成率」「1会員あたり」「1薬局あたり」「医療系候補者の得票数」の説明があった。ぜひ、都道府県薬連盟から関係資料を取り寄せて見て下さい。

次に向けての課題も確認！

その後グループ別協議が行われ「第25回参議院選挙を振り返り、今後の組織強化」について話し合われた。協議では組織強化の手順書～ステップ表を活用した選挙選、FacebookやLINEを用いたSNS対策、大きな県と小さな県の対策など実際に経験した成功例や反省点など課題を挙げて話し合わせ、大変盛り上がった会となった。

もとゆき便り

令和2年度予算概算要求

自由民主党組織運動本部本部長代理
参議院議員・薬剤師
藤井もとゆき



令和2年度予算の概算要求は、8月末に財務省に提出されました。一般会計の要求総額は、過去最高の105兆円規模となり、6年連続の100兆円超えとなりました。厚生労働省の一般会計要求総額は32兆6,234億円、このうち医療・介護・年金等の社会保障に係わる経費は30兆5,269億円となり、いずれも過去最大規模となっています。

薬剤師・薬局の関連では、薬機法改正で予定の「地域連携薬局」及び「専門医療機関連携薬局」の認定薬局に関して、薬局機能を強化するための費用として168百万円。今後の人口構成の変化や地域の医療提供体制等を踏まえ、将来の薬剤師の需給動向を推計する費用として51百万円。地震や豪雨等の大規模災害時の迅速・円滑な医薬品提供を図るため、地域連携体制の構築や医薬品提供に必要な資材を整備する費用として11百万円。セルフメディケーションの推進を図るため、一般用医薬品の安全かつ適切な使用を図る費用として5百万円を、いずれも新規事業として要求しています。また、全国の薬局機能の見える化を推進するため、全国共通の情報基盤を整備する費用として、前年度予算の約5倍の30百万円を要求しています。

薬剤師・薬局に係わる事業費をはじめ、社会保障関連予算の確保に努めて参りたいと思います。

オレンジ日記

国政の場で薬剤師の声を

参議院議員・薬剤師 本田顕子



参議院議員当選後、あっという間に2ヶ月が過ぎてしまいました。ご支援をいただいた皆様へのお礼回りを続けながら、秋の国会への準備をしています。

さて、2年3ヶ月にわたって全国を回り感じたことは、全国どこに行っても質の高い医療を受けることができる素晴らしさとありがたさを、次の世代に確実に繋いでいかなくてはならないという思いです。これからの医療制度の中で、私たち薬剤師の働き方、調剤業務の在り様など、抱えている問題について、国政の場で薬剤師の声を伝えられるようにと訴え、159,596票という大変多くのお気持ちをいただくことができました。私の責任は、国政の場で薬剤師の声を伝えることであり、そのスタートラインに着くことができました。

自民党の新人議員は、国会の議会運営を一日も早く体得するために、国会本会議前に開催される「国会対策委員会（国対）」に参加することが必須となっており、新人議員の一番の仕事だそうです。

これからの6年間は、経験させていただいた全国キャラバンと同様に、長いようでもあっという間に過ぎてしまうような気がしますが、慌てすぎず、着実に、旗印を忘れずに歩いて行きたいと思います。引き続きのご支援をお願いいたします。